

豊川自治会コミュニティタイムライン ～ 第1回 住民防災ワークショップ ～

R6. 11. 22

洪水災害に備え、いつ・どのように避難するかを地域で話し合う場として、豊川自治会のみなさまを対象とし、住民防災ワークショップ(勉強会)を開催しました。

第1回は、他地域の災害事例やタイムライン、ハザードマップについての解説を行ったのち、厚真町での風水害を想定して自宅の水害リスクをハザードマップで確認しました。さらに、風水害時の避難先について、その長所と短所について意見交換を行いました。

開催概要

日時：11月22日（金）18時00分～20時00分

場所：豊川生活会館

参加者：10名（豊川自治会住民、消防署厚真支署、社会福祉協議会の皆様）

実施内容：(1)なぜ防災計画が必要なのか
(2)厚真町で風水害は起こるのか
(3)タイムラインを知ろう
(4)水害リスクを確認しよう
(5)避難先を考えよう



会場の様子

■水害リスクの確認

ハザードマップでどのくらいの高さまで浸水が想定されているか、確認しました。その結果、降水害時は2階以上への避難も可能であることがわかりました。

■避難先を考える

意見交換の結果、「備蓄がない」「距離が遠い」「道路が冠水したら通ることができない」など、今後、検討や調整が必要な課題も挙げられました。



ワークショップの様子

豊川自治会における水害時の避難先

避難先	長 所	短 所
指定避難所	厚真中学校 ・高台にあり安全である ・数日間、問題なく避難可能である	・遠いため車による避難が必要である ・途中の道路が冠水する可能性がある ・避難者が多くなると狭くなる ・備蓄がない
	上厚真小学校 ・高台にあり安全である ・車を駐車することができる	・途中の道路が冠水する可能性がある（橋の手前が冠水しやすい） ・備蓄がない
指定避難所（福祉避難所）	厚真中央小学校 ・車を駐車することができる	・遠いため車による避難が必要である
その他の避難場所	豊川生活館 ・近い ・発電機がある ・エアベッドが10人分ある ・投光器がある	・建物が浸水する可能性がある ・狭い ・備蓄がない ・夏は暑く、冬は寒い
	自宅の2階以上 ・気を使わない	・ライフラインが途絶する可能性がある（トイレや電気等が使えない）
	牛志別神社 ・高台にあり安全である ・神社まで車で行くことができる ・駐車場がある	・狭い



田中自治会長

住民の皆さんが被害に合わないために、早めの行動を心がけ、今後も皆さんからのご意見やご協力をいただきながら進めていきたい。

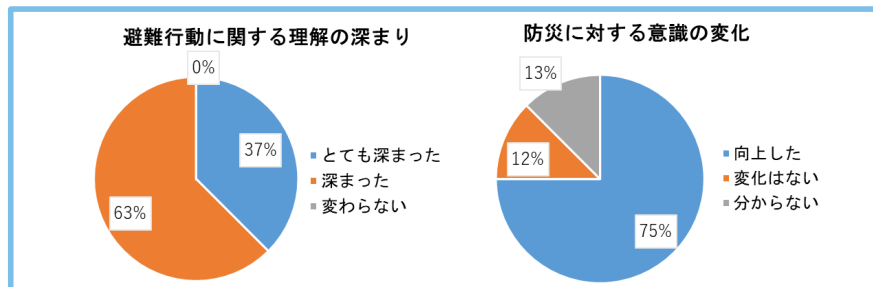


室蘭開発建設部 中村課長

水災害は徐々にモードが上がっていくため、厚真町からの情報をもとに、確実に準備をしていくことで命を守ることが大切。

■アンケート結果

- 思っていたことと実際の避難所事情に差があり驚いた
- 知らなかった言葉などが学べ勉強になった
- 参加者から活発な意見が出されて良かった
- もっとたくさんの方に参加してほしい
- 地域について、特徴などを知ることができた。次回も楽しみにしている



【問い合わせ先】

厚真町 総務課 情報防災グループ
北海道勇払郡厚真町京町120番地
TEL:0145-27-2481



北海道開発局 室蘭開発建設部治水課
北海道室蘭市入江町1番地14
TEL:0143-25-7045

